

令和7年
12月

佐伯高校

全員主役!

No.20 地域支援員だより

Topics

佐伯地域合同文化祭

11月2日（日）、佐伯地域合同文化祭の演芸発表会が開催され、佐伯高校の生徒たちも参加しました。午前中は各クラスが模擬店を出店し、地域の方々との温かいやり取りがあふれる時間となりました。また、PTAの皆さんも手作りのわらび餅などを販売され、地域と学校が一体となって祭りを支える姿が印象的でした。

午後のステージ発表では、ディズニーの着ぐるみを着てかわいらしいダンスを披露するグループから、サングラスをかけて韓国風ダンスを魅せるチームまで、個性豊かな演目が続き、会場は終始大きな拍手と歓声に包まれました。学年を越えてグループを組む生徒も多く、先輩・後輩と一緒に楽しむ姿は、佐伯高校の温かくフラットな校風を象徴していました。

地域の方々に支えられながら、日頃の学びや仲間との絆を発揮する一日となりました。



令和7年
12月

佐伯高校



全員主役!

No.20 地域支援員だより

Saeki Quest



さいきせせらぎ園で角寿司づくり パート2

9月にせせらぎ園で角寿司づくりを体験した佐伯高校生が、10月22日(水)にオリジナル「親子丼風角寿司」を試作しました。家庭で作りがやすく、子どもから大人まで楽しめる味をテーマにレシピを考案。具材の水分調整など工夫を重ね、酢飯との相性も良く、管理栄養士さんから「とてもおいしい。高校生の柔らかい発想がよく出ている」と高評価をいただきました。伝統の味を受け継ぎながら、新しい工夫を加えて地域の魅力を再発見する。そんな、地域の食文化を未来へつなぐ取組となりました。



Saeki Quest



フードドライブ

11月19日(水)、福祉分野の探究活動の一環として、マックスバリュ佐伯店にて「フードドライブ」を実施しました。フードドライブとは、家庭で余った食品を集めて、食べ物が必要としている団体や施設に寄付する活動のことです。今回の取り組みでは、生徒たちがポスターを自作し、店頭での呼びかけや寄付受付も自分たちで行いました。生徒たちは、社会には目に見えにくい困難を抱える人がいること、そして地域全体の協力によって支え合いが成り立っていることを学びました。



平和学習

ピース プログラム



11月20日(木)、全校生徒を対象に広島市の平和記念公園で「ピースプログラム」が実施されました。平和公園をガイドである「ピースパティ」の皆さんとともに巡りました。生徒たちは熱心に聞き入り、今の自分たちが平和について考える意義について思いを深めていました。プログラムの締めくくりは、ピースパティの皆さんと一緒にBBQ。午前中は真剣なまなざしで学んでいた生徒たちも、午後には笑顔で交流し、人と関わりながら平和を考えるという佐伯高校らしいプログラムとなりました。



【お知らせ】12月17日「さえきクエスト成果発表会」を開催します



佐伯高校の「SAEKI QUEST (さえきクエスト)」は、総合的な探究の時間における学びで、生徒が自ら問いを立て、地域と連携しながら実際に行動(アクション)を起こし、アイデアの具現化を目指すプログラムです。学校と地域が協力して、生徒の探究活動を支援する仕組みとなっています。

この一年で、生徒たちは地域の皆さまと直接かわり、話を聞き、協力を仰ぎながら、自分たちのテーマに真剣に向き合ってきました。地域と学校、生徒と大人、さまざまな人がつながって生まれた“学びのカタチ”を、ぜひ会場でご覧いただき、生徒たちの挑戦と成長を応援していただけると嬉しいです。

■ 日時12月17日(水) 11:00~

■ 場所: 水と緑のまち さいき文化センター

※入場無料 保護者・地域の方もご参加いただけます。